

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和3年1月21日(2021.1.21)

【公表番号】特表2020-503741(P2020-503741A)

【公表日】令和2年1月30日(2020.1.30)

【年通号数】公開・登録公報2020-004

【出願番号】特願2019-531081(P2019-531081)

【国際特許分類】

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

H 0 4 W 28/06 (2009.01)

H 0 4 W 28/04 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 72/04 1 3 6

H 0 4 W 28/06 1 3 0

H 0 4 W 28/04 1 1 0

H 0 4 W 28/06 1 1 0

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月4日(2020.12.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレス通信におけるアップリンクショートバーストを構成する方法であって、ユーザ機器(UE)において、基地局から受信された第1の送信に関連付けられた物理ダウンリンク制御チャネル(PDCCH)許可を受信するステップであって、前記PDCCH許可が、アップリンク中心スロット内のアップリンクショートバーストの場所を示し、前記アップリンクショートバーストの前記場所が、前記アップリンク中心スロット内の任意の位置から選択され、前記アップリンクショートバーストが、物理アップリンク制御チャネル(PUCCH)を含む、ステップと、

前記アップリンク中心スロットにおいて前記アップリンクショートバーストを送信するステップであって、前記アップリンクショートバーストが、前記アップリンク中心スロットの前記示された場所に位置する、ステップとを備える方法。

【請求項2】

前記PDCCH許可が、前記アップリンクショートバーストの前記場所の明示的インジケータを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記PDCCH許可に関連する暗黙的インジケータから、前記アップリンクショートバーストの前記場所を推測するステップをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記アップリンク中心スロットの末尾において追加のアップリンクショートバーストを送信するステップをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記UEにおいて、前記基地局から受信された前記第1の送信を復号するステップをさらに備え、

前記アップリンクショートバーストを送信するステップが、前記第1の送信の前記復号が成功したかどうかに基づいて、前記第1の送信についての肯定応答(ACK)または否定応答(NACK)を送信するステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記アップリンクショートバーストを送信するステップが、チャネル状態情報(CSI)、スケジューリング要求、または受信信号強度インジケータ(RSSI)チャネル情報のうちの1つまたは複数を送信するステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記アップリンクショートバーストを送信するステップが、肯定応答(ACK)とハイブリッド自動再送要求(HARQ)とを含む自己完結型送信を送信するステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

前記アップリンクショートバーストを送信するステップが、2ハイブリッド自動再送要求(HARQ)インターレース送信を送信するステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項9】

ワイヤレス通信におけるアップリンクショートバーストを構成するための装置であって、

基地局から受信された第1の送信に関連付けられた物理ダウンリンク制御チャネル(PDCCH)許可を受信するための手段であって、前記PDCCH許可が、アップリンク中心スロット内のアップリンクショートバーストの場所を示し、前記アップリンクショートバーストの前記場所が、前記アップリンク中心スロット内の任意の位置から選択され、前記アップリンクショートバーストが、物理アップリンク制御チャネル(PUCCH)を含む、手段と、

前記アップリンク中心スロットにおいて前記アップリンクショートバーストを送信するための手段であって、前記アップリンクショートバーストが、前記アップリンク中心スロットの任意のシンボルの中に位置する、手段と
を備える装置。

【請求項10】

前記PDCCH許可が、前記アップリンクショートバーストの前記場所の明示的インジケータを含む、または、前記装置が、前記PDCCH許可に関連する暗黙的インジケータから、前記アップリンクショートバーストの前記場所を推測するための手段をさらに備える、請求項9に記載の装置。

【請求項11】

前記アップリンク中心スロットの末尾において追加のアップリンクショートバーストを送信するための手段をさらに備える、請求項9に記載の装置。

【請求項12】

UEにおいて、前記基地局から受信された前記第1の送信を復号するための手段をさらに備え、

前記送信するための手段が、前記第1の送信の前記復号が成功したかどうかに基づいて、前記第1の送信についての肯定応答(ACK)または否定応答(NACK)を送信するための手段を含む、請求項9に記載の装置。

【請求項13】

前記送信するための手段が、チャネル状態情報(CSI)、スケジューリング要求、または受信信号強度インジケータ(RSSI)チャネル情報のうちの1つまたは複数を送信するための手段を含む、請求項9に記載の装置。

【請求項14】

前記送信するための手段が、
肯定応答(ACK)とハイブリッド自動再送要求(HARQ)とを含む自己完結型送信において前記アップリンクショートバーストを送信するための手段を含む、または、

2ハイブリッド自動再送要求(HARQ)インターレース送信において前記アップリンクショートバーストを送信するための手段を含む、請求項9に記載の装置。

【請求項15】

ワイヤレス通信におけるアップリンクショートバーストを構成するためのコードを記憶するコンピュータ可読記憶媒体であって、前記コードが、

請求項1から8のいずれか一項に記載の方法を行うためのコードを含む、コンピュータ可読記憶媒体。